

下井草図書館あたより

ブック カフェ  
**BOOK CAFE**



平成 28 年 8 月号

〈今月の特集〉

「アンソロジー」 .....	2
新着図書案内 .....	4
重点展示 .....	6
今、注目の本 .....	7

## 今月の特集



# アンソロジー



アンソロジーとは、選集・文集を意味する言葉です。

この言葉は古代ギリシア語のアンソロギア(花を集めたもの)に由来し、  
今日は、複数の異なる作家による短編や読み切りを収録した作品集を指します。  
「作者名は知っているけど読んだことがない。」「ひとつのテーマに沿った話が読みたい。」  
と感じられたことがある方は、ぜひこの機会にお手に取ってみて下さい。

### 極上掌編小説

【著】いしい しんじ 他  
【刊】角川書店

現代の名手30人が、両手でそつとすくい上げた宇宙を横切る物語のきらめき。原稿用紙わずか10枚に、こまやかな物語のひだを情感ゆたかに謳いあげる、所要時間各数分、珠玉の現代文学・各駅停車の旅。

### 決戦!関ヶ原

【著】伊東 潤 他  
【刊】講談社

慶長5年9月15日。天下分け目の大勝負、関ヶ原の戦いが勃発。乱世を終わらせる運命を背負ったのは、どの男だったのか。伊東潤、吉川永青、天野純希ら7人の作家が関ヶ原を描く。折り込み対陣武将相関図つき。

### 小川洋子の偏愛短篇箱

【著】小川 洋子 他  
【刊】河出書房新社

片手に顕微鏡、片手に望遠鏡を携え、短篇という名の王国を旅するのに等しい…。内田百閒から吉田知子まで、「奇」「幻」「凄」「彗」のこだわりで選んだ短篇16作品を収録。作品ごとに小川洋子の解説エッセイ付き。

### Teen age

【著】角田 光代 他  
【刊】双葉社

10代は可笑しいことがいっぱいあつた。そして、ときどき焦って、ふと痛みも知った。誰もが胸の奥にしまつてある、たいせつな通過点。リアルで切実な10代の断片。ティーンエイジ小説のアンソロジー。

### 美しい子ども

【編】松家 仁之  
【刊】新潮社

「新潮クレスト・ブックス」創刊15周年を記念して、フランク・オコナー国際短篇賞受賞作3作を含む短篇集11作のなかから厳選したアンソロジー。ラヒリ、マンローからミランダ・ジュライまで、全12篇を収録する。

### 東京ホタル

【著】中村 航  
【刊】ポプラ社

学生時代の恋人と再会した夜に、音信不通だった母と出会った日に、それぞれの想いが響き合う…。隅田川に、“いのり星”を流すイベント「東京ホタル」に絡め、人気作家5名が、東京の新たな原風景を描く珠玉の作品集。

### 恋のトピラ

【著】石田 衣良  
【刊】集英社

危険な香りがする彼。いけないとわかっているのに…。石田衣良の「ドラゴン&フラワー」のほか、角田光代、嶽本野ばら、島本理生、森絵都が描くラブストーリー全5編を収録。読むだけで恋したくなるアンソロジー。

### 日本版シャーロック・ホームズの災難

【著】柴田 錬三郎 他  
【刊】論創社

ホームズ VS 錢形平次!? 日本人作家による、シャーロック・ホームズ贋作集。大正期から平成に書かれたばかりの最新作まで、そして推理作家だけでなく、ユーモア作家やマンガ家など、幅広い内容の作品全21編を収録。

### 棄ててきた女

【著】若島 正  
【刊】早川書房

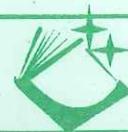
幽霊、タイムスリップ、ディストピア、不老長寿、呪術、復讐、妄想、妖獣、完全犯罪、ドッペルゲンガー…。読者を驚かせる意匠に事欠かない、一発勝負の気合がこもった英国の作品、全13編を収録した短篇集。

### 暗黒怪奇短篇集

【訳】渋澤 龍彦  
【刊】河出書房新社

ひたすら恐ろしく、底知れず物悲しい…。怪奇・恐怖・神秘を主題に、渋澤龍彦によって選ばれ翻訳された珠玉のフランス短篇小説群をオリジナル編集。文庫版初出のシュペルヴィエル「ひとさらい」など、全6篇を収録。

## 新着図書案内



下井草図書館に新しく入った図書をご紹介します。新着図書は毎週火曜日と金曜日の夕方に新着コーナーへ並びます。

### リストマニアになろう!

【著】ポーラ・リツツオ  
【刊】飛鳥新社

### かつお節をまいにち使って元気になる

【監】大森 正司  
【刊】キクロス出版

### 脳が壊れた

【著】鈴木 大介  
【刊】新潮社

### ベスト・エッセイ 2016

【編】日本文藝家協会  
【刊】光村図書出版

### レンズとマイク

【著】大石 芳野 永 六輔  
【刊】藤原書店

### 数は科学の言葉

【著】トビアス・ダンツィク  
【刊】筑摩書房

リストをつくると時間が増える! 集中できる! 自信がつく! エミー賞受賞のTVプロデューサーが教える、最高の毎日を過ごせる、とっておきの方法。巻末付録『あなたにもきっと役立つリスト』つき。

かつお節はおいしいだけでなく栄養成分が詰まっている健康食品です。かつお節とだしについて、歴史から効能効果、製法まで、最新情報を盛り込みながら解説します。

41歳の時、突然の脳梗塞に襲われ、その後は外からは見えない障害「高次脳機能障害」と、怪現象に見舞われた…。ルポライターが持ち前の探求心で自身の身体を取材し綴った、深刻なのに笑える感動の闘病記。

さまざまなもの、一年間の笑いや涙が詰まっています。又吉直樹、角田光代、あさのあつこ、古井由吉ら、一流文筆家の名文を収録。日本文藝家協会編纂のエッセイ・アンソロジー。

写真という、音のないメディアと、ラジオという、絵のないメディアを通じて、それぞれのやり方で市井の人びとに向き合ってきた2人が、その出会いから現在までの40年以上にわたる交流を語り合う。貴重な写真も多数収録。

数千年にわたる壮大な数学の歴史を平易かつドラマチックに描いた、数学読み物の古典的名著。数とはいったい何なのか、数の概念は歴史的にどのように発展してきたのかを簡明にひもとく。

### 私の台湾食記帖

【著】内田 真美  
【刊】KTC 中央出版

台湾に15年以上通い続けている料理研究家が、台湾がはじめての人や子供連れが行きやすい台北を中心に、何度も通って味わうおすすめのお店やお料理を紹介します。データ:2016年3月現在。

### 「世界の名画」 謎解きガイド 迷宮篇

【著】日本博学倶楽部  
【刊】PHP研究所

### 本物の英語力

【著】鳥飼 玖美子  
【刊】講談社

ルノワール「都会のダンス」「田舎のダンス」に隠された禁断の関係とは? ピカソ「ゲルニカ」はなぜ防弾ガラスに守られていた? 「世界の名画」に隠された謎・秘話をカラー写真とともにやさしく紹介する、シリーズ第2弾。

発音はハチャメチャと完璧の間を狙う。語彙を増やすためには、たくさん読むこと。好きなこと、関心があることで英語を学ぶ…。英語学習の新たな視点を紹介する。日本人が英語の壁を乗り越えるための必読書。

### フューチャー・ クライム

【著】マーク・グッドマン  
【刊】青土社

テクノロジーは犯罪の現場で最も速く実用化される。オンライン座から資産が奪われ、ドローンが危険ドラッグを宅配し、自動小銃が3Dプリンターで作られる…。ネット犯罪の権威が、犯罪の新時代の幕開けとその対処法を描く。

### 蚕食鯨吞

【著】楊 逸  
【刊】岩波書店

ときに蚕のように食べ、ときに鯨のように呑む。明の皇帝の記憶の中の絶品から、クスクスと中華料理のウマ~い融合まで、世界各地の食を、歴史や文化といったスパイスを加えて軽妙なタッチで綴る。『毎日新聞』連載を書籍化。

### 葵の月

【編】梶 よう子  
【刊】KADOKAWA

徳川家治の継嗣である家基が鷹狩りの後、亡くなった。暗殺が囁かれる中、側近の書院番が失踪。書院番の許嫁と剣友だった男は、それぞれの思惑を秘め、書院番の男を捜しはじめる。『小説野性時代』『本の旅人』掲載を書籍化。

## 重点展示



下井草図書館では「生活における健康」をテーマに、隔月ごとに内容を変えて展示をしています。その中から数冊をご紹介します。

### 今回のテーマ

## がんを学ぶ

### 妻を看取る日

【著】垣添 忠生  
【刊】新潮社

定年を迎えた矢先の出来事だった…。わずか6ミリの影が妻を襲う。1年半にわたる闘病生活、自宅での看取り、その後押し寄せてきた絶望感、そして立ち直るまでの道のり。がん専門医である著者が自らの体験を赤裸々に綴る。

### がんの痛みをとる 5つの選択肢

【著】向山 雄人 ほか  
【刊】洋泉社

モルヒネなどを恐れずに適切な治療を施せば、痛みに苦しむことなく、病院や在宅でも通常に近い生活を送りながら治療ができる。がんに伴う心身の痛みをとるさまざまな緩和ケアの取り組みを紹介し、その現状と可能性を探る。

### ガンが消える 食べ物事典

【監】済陽 高穂  
【刊】PHP研究所

ガン体质を変える済陽式食事療法を紹介。ガンと食事の関係をはじめ、1週間分の献立レシピ、ガンに効く食べ物や食べ合わせ、栄養素などを詳しく解説する。

### 転移

【編】中島 梢  
【刊】朝日新聞出版

2009年5月26日、ガンのため56歳の生涯を閉じた中島 梢=栗本 薫。作家であり、主婦であり、母であった彼女が、2008年9月から2009年5月17日、意識を失う直前まで書き続けた闘病日記。

※展示コーナーの設置場所やご不明な点はスタッフまでお気軽におたずね下さい。

## 今、注目の本



予約の多い人気本や、メディアで紹介された話題の本、大きな賞を獲った作品などをご紹介します。

直木賞  
受賞作！

### 海の見える理髪店【著】荻原 浩【刊】集英社

ある想いを胸に秘め、古い理髪店を訪ねた“僕”と店主が交わす特別な時間。急逝した娘に代わり成人式に替え玉出席すべく奮闘する夫婦…。永遠のようで儚い家族の日々を描く6編の物語。第155回直木賞受賞作品。

予約  
多数本！

### 陸王【著】池井戸 潤【刊】集英社

老舗足袋業者、こはぜ屋の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員20名の地方零細企業が一世一代の大勝負に打って出る！『小説すばる』連載を加筆修正。

予約  
多数本！

### 希望荘【著】宮部 みゆき【刊】小学館

家族と仕事を失った杉村三郎は、東京都北区に私立探偵事務所を開業した。ある日、亡き父が残した「人を殺した」という告白を調査してほしいとの依頼があり…。表題作ほか全4編を収録。『STORY BOX』掲載等を書籍化。

予約  
多数本！

### ジャッジメント【著】小林 由香【刊】双葉社

犯罪が増加する一方の日本で、新法が生まれた。目には目を歯には歯を。この法律は果たして被害者とその家族を救えるのだろうか…。大切な人が殺された時、あなたは復讐法を選びますか？『小説推理』掲載を単行本化。

予約  
多数本！

### 大人の流儀 6【著】伊集院 静【刊】講談社

愛する人と別れ、大切な家族をなくし、夢破れ、道を失っても、人はまたいつか、ちがう幸せを手にする…。日々の思いを綴ったエッセイ集、第6弾。『週刊現代』連載を抜粋・修正して単行本化。

# 2016年8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 休館日	5	6
7 ★	8	9	10	11 ★	12	13
14 ★	15	16	17	18 休館日	19	20
21 ★	22	23	24	25	26	27
28 ★	29	30	31			

開館時間

月～土：午前9時～午後8時

★印のついている日

日・祝：午前9時～午後5時

は午後5時閉館です

休館日：毎月第1・第3木曜日

子ども向け行事の詳細については、児童用おたより『しもいちくん』をご覧ください。

発行：杉並区立下井草図書館

杉並区下井草3-26-5 03-3396-7999

第8巻 第6号 通巻88号